



モンゴルの蒼天を見上げて

vol 1

～モンゴルに着いて～

Танилцъя!!

はじめまして、青年海外協力隊モンゴルのウランバートルに派遣されました清水良一です。

私は、平成 23 年 6 月から平成 25 年 3 月までウランバートルにある第 97 学校で理科の教師として現地の先生とともに、理科の授業をよりよくするための活動をしていきます。

6 月から 9 月までモンゴルの学校は夏休み中です。



Монгол

モンゴルについて

モンゴルは、世界一人口密度が低い国です。面積は日本の約 4.7 倍、人口は日本の約 2.3%。私のいるモンゴルの首都ウランバートルは、モンゴルの人口 273 万 5800 人の内、111 万 2300 人が住んでいます。ウランバートルは、北緯 46 度 東経 106 度 標高は 1300m で、今の季節は朝 4 時から夜 9 時半過ぎまで空が明るいです。



スフバートル広場

首都 ウランバートル (Улаан баатар 赤い 英雄)

首都の中には、観光地としてチンギスハーンの像があるスフバートル広場やモンゴルの夏祭りナーダムの会場、相撲会館などがあります。また、大きなデパートやブランド品を置く店もあります。道路を行く車の中には、時々高級車が走り都会の雰囲気が感じられます。スーパーマーケットは日本のそれによく似ています。売っているものはモンゴル製のもの以外にも韓国製や中国製のものが多くみられ、日本のうどんなども売っていて、食に関しては多国籍です。生活するためのもの、電化製品もしっかりそろいます。平日は、仕事をする人と観光客で人があふれています。



モンゴルの交通事情

しかし、街の様子は、あちらこちらが工事中（冬場は工事ができない）で、道路はガタガタで車に乗るとよく揺れます。歩道もひび割れが目立ち、マンホールの蓋が開けっ放しで危険なところもあります。一度雨が降ると、道は排水がされず水たまりだらけになります。乾燥地域なので雨が降ることは珍しいのですが道には驚きます。また、道路にはほとんど信号がなく横断歩道もあまり見当たりません。道路の横断はかなり勇気が要ります。常に渋滞していて車で移動するのは困難なこともあります。平日通勤など仕事で使う人が多いようです。

ひとりごと・・・私の家は停電と断水は日常茶飯事です。

今はお湯出ないです。朝夕の気温差がすごいです。

建物も、建造中のものが多くあり、なんとなく雑然としています。

ウランバートルの様子は、建造中の都市といった感じです。出来上がっているところはとてもきれいで、日本と変わらないところが多いのですが、路地裏に入ると発展途上であることが感じられます。それがまた、貧富の格差の大きさを表しているようにも思います。

モンゴル人は親日家が多く、とても優しく私たちに接してくれます。買い物や食事をしていても店の人はとても親切です。生活をしていて人の親切が、新しい環境の中で生活する私にとってこんなにありがたいものかと思います。日本で生活している中でも当たり前のことが、海外に来てありがたく思える。日本の良いところを再認識することもしばしばあります。

これから積極的に活動してモンゴルの人のために頑張りたいと思います。